

千葉県内の自治体、交通事業者及び日本大学の学生の方々が
バリアフリー体験に来られました。
(平成27年11月27日)

千葉県内の自治体、交通事業者及び日本大学の学生の方々が、知的障害者とのコミュニケーション、ノンステップバスを利用した高齢者疑似体験、車椅子体験、視覚障害者疑似体験を行いました。

体験を通じて障害をお持ちの方々や高齢者の方々の日常生活がどのように大変で困難であるかを参加者のひとりひとりが理解し、サポートの仕方などの「こころのバリアフリー」を学習することを目的としております。

1. 開催日 : 平成27年11月27日(金) 13:30~16:30
2. 会場 : 関東技術事務所構内
3. 参加対象者 : 千葉県内の自治体、交通事業者及び日本大学の学生の方々 36名
4. 体験内容 : ノンステップバスを利用した高齢者疑似体験、車椅子体験、視覚障害者疑似体験
5. 実施主体 : 関東運輸局千葉運輸支局、関東地方整備局関東技術事務所、千葉県
6. 協力 : 松戸市社会福祉協議会、松戸手をつなぐ育成会、千葉県バス協会、千葉県タクシー協会、東武バスイースト(株)、小金タクシー(有)、(有)葛飾運転代行社、千葉日産自動車(株)

【知的障害者とのコミュニケーション】

知的障害を持つ子供への接し方について、寸劇により分かり易く説明して頂きました。

寸劇の内容は、障害を持つ子供が電車を利用した通学途中に起こるトラブルで困り、どのような行動をするのか、又、廻りの人がどのように接すれば良いか(コミュニケーション)をテーマにしたものでした。



「松戸キャラバン隊たねっこ」による寸劇

【高齢者疑似体験】

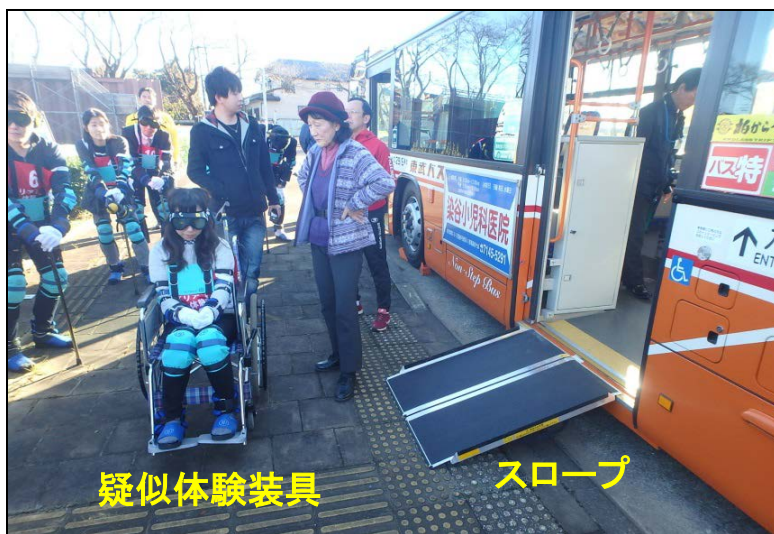
白内障ゴーグル、ヘッドホン型耳栓、重り、固定具により、80歳の老人になった状態を再現し、ノンステップバスを利用して、「バスでの乗降り」、「料金支払機への小銭の投入体験」といった体験をしてもらいました。



乗降りに際してステップが低くなることについて説明



ノンステップバス



高齢者疑似体験セットを身につけるとまっすぐ立つのも難しい



車椅子の補助体験



降車の際の料金支払機への
小銭投入体験



介護タクシー体験



バリアフリー対応車に
ベッドで搬入



スロープを使用して
バリアフリー車に乗り込む



車内の様子

【車椅子体験】

車椅子でバリアフリー歩道と障害のある歩道を比べ、足の不自由な人の体験をして頂きました。



車椅子の乗り方についての説明



バリアフリー歩道を体験



障がいのある歩道を体験



【視覚障害者擬似体験】

アイマスクと白杖でバリアフリー歩道と障害のある歩道を歩き比べ、視覚障害者の擬似体験をしてもらいました。



誘導ブロックにより自力で歩く



障害物のよけ方・補助の仕方